

同時資料配布先：

経済産業記者会
エネルギー記者会
筑波研究学園都市記者会
学研都市記者クラブ

2016年11月28日

二酸化炭素地中貯留技術研究組合

CCS テクニカルワークショップ 2016
「安全な大規模 CO₂ 地中貯留に向けて」
開催について

当組合では、大規模発生源から分離回収した二酸化炭素（CO₂）を地下深部に貯留する CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）に関するワークショップを 2017 年 1 月 19 日に開催いたします。

地球温暖化防止のための世界的枠組みパリ協定が 11 月 4 日に発効し、その目標達成に向けて革新的な対策技術が求められる中、CCS は CO₂ 削減の重要な選択肢の一つとして期待されています。CCS の実用化および普及に向けては、技術開発に加え、CO₂ 貯留の安全性を確保し、社会的信頼を得ることも重要です。

本ワークショップにおいては、海外の大規模 CCS プロジェクトに携わる専門家をお招きし、技術課題のほか、法規制や社会的受容性など CCS に関する多岐にわたる内容についてご講演いただきます。また併せて、本年 4 月に設立された当組合の取り組みについてもご紹介します。

1. 開催概要

日 程 2017 年 1 月 19 日（木） 10:00～17:15（9:15 受付開始）

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム「メインホール」

定 員 350 名

参加費 無料

主 催 二酸化炭素地中貯留技術研究組合

組合員： 応用地質株式会社、国際石油開発帝石株式会社、石油資源開発株式会社、大成建設株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、公益財団法人地球環境産業技術研究機構

共 催 経済産業省

言 語 日本語、英語（同時通訳有り）

U R L <http://www.rite.or.jp/news/events/2016/11/ccs2016.html>

2. プログラム

モデレーター：

京都大学 学際融合教育研究推進センター インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット
特任教授 松岡 俊文

（敬称略）

時間	項目	演題（仮） 講演者名
(9:15-)		(受付開始)
10:00-10:05	開会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事長 山地 憲治
10:05-10:10	共催者 挨拶	経済産業省 産業技術環境局 地球環境連携室長 松村 亘
10:10-10:15	趣旨説明	京都大学 特任教授 松岡 俊文

10:15-11:15	講演 1	米国の CCS 政策および R&D 動向 United States Department of Energy Darin Damiani
11:15-12:15	講演 2	米国イリノイ州における帯水層貯留のアップスケールリング： IDBP から産業 CCS プロジェクトへ Illinois State Geological Survey Sallie Greenberg
12:15-13:30		昼食休憩 & ポスターセッション
13:30-14:30	講演 3	商業規模 CCS に向けての準備ステージ Independent Consultant Robert Finley
14:30-15:30	講演 4	Quest プロジェクトにおける複数坑井による帯水層への圧入戦略 Shell Simon O'Brien
15:30-16:00		コーヒーブレイク & ポスターセッション
16:00-17:00	講演 5	二酸化炭素地中貯留技術研究組合による取り組み 二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部長 薛 自求
17:00-17:10	総括	京都大学 特任教授 松岡 俊文
17:10-17:15	閉会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事 今村 聡
(閉会后)		意見交換会 (会費制)

3. 参加登録

■申込方法

下記の参加申込記載事項をご記入の上、E-mail にて ccsws@rite.or.jp までお申込み下さい。

■参加申込み記載事項

- ①お名前 (漢字) : ②お名前 (かな) : ③会社名 (漢字) : ④会社名 (かな) : ⑤部署名 : ⑥役職名 :
⑦お電話番号 : ⑧Email アドレス : ⑨意見交換会 (参加・不参加) :
⑩今後の関連イベント案内の送付 (可・不可) :

※当日は申込み控え (E-mail の申込みプリント) をご持参下さい。

※定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

※意見交換会へご参加の方は 会費 (3,000 円) を当日徴収させていただきます。

※取材を希望される報道関係者の方は、メールにプレス登録希望と記載をお願いします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

※ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、イベント案内のために利用させていただくことがあります。

■お申込み先

CCS ワークショップ 2016 事務局

E-mail : ccsws@rite.or.jp TEL : 06-6372-3053

ワークショップの内容・参加登録に関するお問合せ先：

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 CO₂ 貯留研究グループ 中西、平井
TEL : 0774-75-2309 E-mail : ccsws@rite.or.jp

本プレス発表に関するお問合せ先：

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 中村、辰巳
TEL : 0774-75-2301 E-mail : pub_rite@rite.or.jp